

令和2年9月2日

板野町教育委員会
教育長 石井 公生 殿

令和2年度

板野町教育委員会への要望書

徳島県教職員団体連合会（徳教団）板野支部

板野分会長 竹中 紀章

日ごろは、板野町教育の向上・発展並びに教職員の勤務条件の改善のために格別のご配慮を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、徳島県教職員団体連合会（徳教団）板野支部は、これまでの活動や成果を引き継ぎ、板野町の子供たちのよりよい学習環境整備と健やかな成長を支える教職員団体として活動を進めているところであります。

われわれ徳教団板野支部の教職員は、次世代を担う子供たちの真の教育をめざし、同僚・保護者・町民並びに関係諸機関とともに板野町教育の将来を語る中で、活気にあふれる充実した教育活動を推進することが使命であると考えています。

さらに、板野町教育行政と徳教団板野支部の揺るぎない連携と調和が保たれるとき、板野町の教育はさらに充実・発展していくと確信しております。

つきましては、ここに今年度の定期大会と現場の声に基づく要望書をお送りさせていただきます。当面の板野町教育の現況改善に向けてご尽力いただけますよう、お願いを申し上げます。

令和2年度 徳教団板野支部 板野町教育委員会要望事項

1. 勤務条件の改善に関すること

- (1) ICT機器を活用した客観的な出退勤管理を行うとともに、勤務時間の上限が遵守できるよう業務分担の見直し及び適正化、留守番電話設置等の具体的な取組を行うこと。
- (2) 学校における新型コロナウイルス感染症対策として、教職員が行っている校舎内外の消毒、児童生徒の検温及び記録等の負担軽減を図るため、徳島県学びサポーターやスクール・サポート・スタッフの配置を積極的に進めること。
- (3) プール清掃や指導期間中の監視業務、就学時健康診断の準備、教室内のワックス掛け等、教職員でなくてもできる業務は、外部委託できるよう予算措置を行うこと。
- (4) 文科省発出「事務職員の標準的な職務の明確化に係る学校管理規則参考例等の送付について（通知）」に基づき、給食費の徴収・管理を早急に公会計化とすること。また、それ以外の学校徴収金の徴収・管理については学校事務職員に業務移譲すること。
- (5) 夏季休業日の短縮や登校日の設定については、教育効果等を検証し、成果がなければ日数の見直し及び廃止も含めた検討を行うこと。
- (6) 希望した教職員に限り、令和2年度リフレッシュ休暇取得期間延長を認めるよう県教委に働きかけること。
- (7) 補充教職員の慢性的な不足を改善するため、現行のティーチャーズバンクやマイスターバンクの課題について抜本的な改善を図るよう県へ働きかけること。また、学校事務職員及び栄養教職員の人材バンクの新設についても検討するよう併せて県へ働きかけること。
- (8) 小学校・中学校教育職員給料表を高等学校等教育職員給料表に統合するよう県に対して働きかけること。

2. 教育環境の設備・改善に関すること

- (1) GIGAスクール構想や地財措置されている予算を活用し、全ての児童生徒及び教職員に1人1台の端末配付やそれらに必要な高速通信ネットワーク環境の実現を早期に図ること。また、教職員が使用しているパソコンをWindows 7からWindows10へ速やかにアップグレードすること。
- (2) Society5.0の到来を見据え、「ビッグデータ」や「EDTEC」を活用し、個別最適化された教育を可能にするスマートスクール・プラットフォームを導入すること。
- (3) 学校業務支援システム導入については、管理・運用面が教職員の新たな業務負担とならないようICT支援員を町教委に複数配置すること。また、ICT支援員は、教職員のサポートだけでなく、研修もできる人材を配置すること。
- (4) 猛暑で行う教育活動や自然災害発生時の熱中症対策として、体育館や特別教室にエアコンを早期に整備すること。
- (5) 児童生徒の多様な学びの機会を保障するため、町バスを大型に変更、もしくは増台し、乗車定員数の改善を図ること。

3. その他

- (1) 教育環境や勤務条件の大きな変化を伴う教育施策を実施する場合には、学校現場の意見が十分尊重されるように本団との意見交換の場を設定すること。
- (2) 私有車に対する駐車料金徴収を廃止すること。困難な場合は、適正な数の公用車を配置すること。また、職員駐車場の環境整備を進めること。
- (3) 人事異動要項及び異動ルールの内容について、所属長から教職員へ周知されるよう引き続き指導伝達すること。